

# しまね金融広報だより



島根県金融広報委員会(事務局:日本銀行松江支店)は、「広めようお金の知恵～生きる力、自立する力を高めるために～」を平成30年度の活動テーマに掲げ、「金融知識の普及」と「金銭・金融教育の推進」を目的に活動を行いました。1年間の主な取り組み等を紹介します。



## ごあいさつ



島根県金融広報委員会 会長 花尻 哲郎  
(日本銀行松江支店長)

私たちの暮らしとお金は密接に関わっています。近年は、経済のグローバル化・市場化が進むもて様々な金融商品が提供され、高齢化を受けて年金運用の手段も充実してきています。また、スマートフォンを用いて手軽に金融商品を取引できるようになっています。こうした変化は、私たちの暮らしをより便利に、豊かにしてくれる面があります。一方で、新たな金融商品を利用した特殊詐欺などの金融トラブルも引き続き見られています。お金の支払い方法についてはキャッシュレス決済が拡がり、私たちのお金の使い方に影響を与える可能性もあります。

このように金融をめぐる環境が大きく変化している状況では、金融に関する正しい知識を習得し的確な判断を行う能力(「金融リテラシー」)を、私たち一人一人が身に着けていくことが大切です。2022年からは成年年齢の18歳への引き下げも予定されており、若い人たちもこれまでより早いタイミングでこうした能力を身に着ける必要があります。今後実施されていく新たな学習指導要領を基に、生徒の皆さんが適切な金融リテラシーを備えていくことを期待しています。

島根県金融広報委員会では、県など自治体や学校・教育関係、金融機関、マスコミなど多くの関係者のご協力を得て、公正・中立な立場から、県内における金融知識の普及と学校における金銭・金融教育の推進に取り組んでいます。今後とも、県民の皆様と子ども達の明るい未来の実現に貢献できますよう、工夫を凝らしながら活動を行ってまいりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

島根県金融広報委員会は、日本銀行松江支店に事務局を置き、島根県をはじめとする地方公共団体や財務省、金融庁などの関係機関、金融経済団体などから構成される組織です。当委員会は、昭和25年の設立以降、中立・公正な立場から、金銭・金融教育について時代の要請に応じた活動を行っています。



2019年3月発行  
発行:島根県金融広報委員会事務局  
〒690-8553 松江市母衣町55-3(日本銀行松江支店内)  
TEL 0852-32-1509 FAX 0852-32-2042  
<http://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>

## 1 「くらしとおかね講演会」(2018年10月20日、松江テルサ)



タレント・女優 荒木由美子氏による講演会 「介護のミ・カタ～知っておきたい心の準備、お金の準備～」

介護に必要な心の準備と経済面の備えについて、ユーモアを交えて大変分かりやすく、温かい言葉で教えて頂きました。「実体験に基づいた説得力のあるお話で引き込まれました」などの声が寄せられました。～くらしとおかね講演会は毎年開催しています～

## 2 お金に関する「出前講座」を県内各地で開催しました

子育て世代向け

働く世代向け

シニア向け



「子育て世代のお金事情  
～我が家は大丈夫!?～」



「資産形成について」



「終活のためのエンディングノート  
～自分らしく暮らすために～」

お金の専門家の話がきける、よい機会ですぞ



## 3 「おかねワクワク教室」を開催しました

### 児童クラブで学ぼう



児童クラブ 児童クラブに在籍する小学生を対象に、物やお金の大切さや、必要なものと欲しいものの違いをDVDや紙芝居を使って楽しく勉強しました。

今年度初の取り組みでした



### 親子で学ぼう



### 夏休み消費生活公開講座

親子で、お金に関するクイズ、お金のはたらき、お金の大切さについて学びました。お札を光にかざしたり、ルーペを使って沢山のお札の秘密も探しました。

2019年度は日本銀行松江支店の店内見学、お仕事体験(お札の鑑査・鑑定、偽造防止技術)、おこづかいゲームを体験できる「夏休み体験教室」の開催を予定しています。

## 1 平成30年度島根県金銭・金融教育協議会 (2019年2月15日)



金銭・金融教育に対する理解を深めて、学校での指導に活かして頂くことを目的に毎年開催しています。県内各地から小・中・高等学校の教員や教育関係者の方々に多数お集まり頂き、金銭・金融教育研究校の研究発表や参加者による意見交換会を行いました。基調講演では、玉川大学教育学部 樋口雅夫教授により『新学習指導要領の下での金融教育』と題し、新学習指導要領の詳細な内容や改訂の方向性、金銭・金融教育の重要性や必要性について教えて頂きました。

研究校を修了した学校には感謝状を贈呈しました



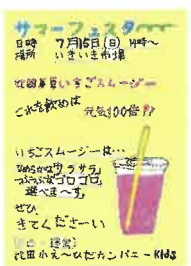
### \* 金銭・金融教育研究校の発表より \*



● 島根県立隠岐高等学校 / サツマイモを使ったオリジナルパンやオリジナルグッズを作り、販売実習に取り組みました。サツマイモ栽培のために土地を耕し、収穫をし、パン作りはプロの手を借りながらも、すべて生徒達が行いました。経営成績を表す計算書を作成し、利益計算することで、お金を稼ぐことの難しさ、大変さを実感することが出来ました。



● 安来市立比田小学校 / 比田のサマーフェスタで販売学習を行いました。商品のアイデアを児童たちが考え、価格を設定し、地元の会社と連携して作った食品などは好評でした。



● 川本町立川本中学校 / 社会科公民の「私たちの生活と企業」の中で、パン屋の経営者となって企業について考え、そこから経済についても考えました。

みんなのアイデアと工夫が実を結んだね



## 2 金融教育講演会



島根県立隠岐高等学校(11月7日)



川本町立川本中学校(11月9日)

今年度は中・高の2校で生活ジャーナリストのいのせかつみ氏による講演会を行いました。



販売戦略によって、消費者の受けとめ方やお金の遣い方が変わるというお話のほか、子供達がこれから社会に出て自立し、働いていくために必要となる、柔軟な考え方や消費者トラブル回避方法などについても、ユーモアを交えてお話頂きました。

## 3 学校における金融広報アドバイザーの出前授業 (年間を通じて)



中学校:「模擬の牛丼店」の経営を通して世の中のお金の流れを理解しよう!



高等学校:キャッシュレス社会の現状とその仕組み【巣立ち教室】



島根大学教育学部:大学生が陥りやすい消費者トラブル事例とその対処法

## 4 先生のための金銭教育セミナー (2018年7月24日)



金融広報アドバイザーを講師に、安来市立比田小学校で開催しました。小学生になりきって『おこづかいゲーム』を体験して頂いたほか、「なぜ今 金銭教育か?」の講話を行いました。

今年度初の取り組みでした



## 5 第51回「おかねの作文」コンクール (2019年2月21日)



全国の中学生対象、第51回「おかねの作文」コンクールでは2,554編の中から、島根大学教育学部附属中学校3年生伊豫瑛宣さんの作品が佳作に選ばれました。同校において表彰式を行いました。おめでとうございます!



## 私たち金融広報アドバイザーがお伺いします!

氏名	資格
池原 元樹	ファイナンシャルプランナー
内田 浩二	ファイナンシャルプランナー
遠藤 紀子	消費生活相談員、元高校教員
加藤 範子	ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー
野々村千映子	ファイナンシャルプランナー、元小学校教員
福田 雅子	消費生活アドバイザー、消費生活専門相談員
細川 豪	ファイナンシャルプランナー

おかねに関する講演会や出前講座に無料で講師を派遣します



# 金銭・金融教育の講師を派遣します〈無料〉

島根県金融広報委員会では、学校での授業や教員向けの研修会、PTA総会、親子活動、参観日、講習会、公民館などでの勉強会に、専門的な知識を持つ金融広報アドバイザーなどの講師を無料で派遣しています。

★金融広報アドバイザーは各都道府県金融広報委員会が選定し、金融広報中央委員会が委嘱しています。  
※資産運用や金融トラブルの処理に関する個人の相談に応じることはできません。

**テーマ① 生活設計・家計管理**

- 自分で見つける!我が家の家計のベストバランス
- 60代から始める人生設計～自分らしく暮らすために～
- 終活のためのエンディングノート

**テーマ② 消費者問題**

- 気をつけよう!最近の消費者トラブル～事例と対策～
- 賢い消費者になるために～契約の基本～

**テーマ③ 金融経済**

- 金融商品の基礎知識と選び方
- 私たちを取り巻く金融経済の動き
- 仕事と経済のしくみを知ってお金の働きを考えよう

**テーマ④ 金銭・金融教育**  
親子活動、PTA向け講演会にご活用ください

- おこづかいゲームやクイズに挑戦しよう!
- 子どもとのお金の話をしましょう
- 生きる力を育む家庭でできる金銭教育のすすめ



**小学校向け**

「じょうずに使おう物やお金」<家庭科5年生単元>

- 私たちの生活とお金
- 「カレーづくりゲーム」に挑戦しよう!
- 目指そう買い物名人～修学旅行の買い物を模擬体験してみよう～



**中学校向け**

- 私の命を育んだお金はいくら?
- 私たちの生活と企業 <社会科公民>
- 将来の職業選びのために～夢を叶えた私の選択～

**高等学校向け**

「お金」に関する高校生向け  
『巣立ち教室』を卒業式前にご利用ください

- テーマ① ひとり暮らしの生活費
  - 学生・社会人の生活費
  - 学費と奨学金について(PTA向けでも可)
- テーマ② カード、クレジットの使い方、仕組み
- テーマ③ 契約とは、自己責任とは
- テーマ④ 消費者トラブルに巻き込まれないために

- 実施時期：随時(平日・休日を問いません)
- 実施時間：1回あたり60～90分程度(連続講座も可)
- 参加者：原則10名以上のグループ
- お申込み時期：原則として開催日の1カ月前まで
- 費用：無料(当委員会が負担)  
ただし、会場は主催者でご用意ください

まずは、お気軽に  
お電話ください

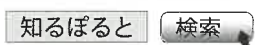


## 島根県金融広報委員会 (事務局:日本銀行松江支店)

〒690-8553 松江市母衣町55-3 TEL:0852-32-1509 FAX:0852-32-2042  
<http://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>  
 ↑↑当委員会のホームページでもご覧いただけます↑↑



※資料を無料で提供します。刊行物の一覧は金融広報委員会のホームページでもご覧頂けるほか、直接請求することもできます。  
<http://www.shiruporuto.jp>



※この広報誌は再生紙を使用しています。

# 講師派遣依頼書



(コピーしてお使いください)

※本依頼書にご記入いただき、FAXまたは郵送でお申込みください。  
 ※個別相談に応じることはできません。また、参加費有料の講座・講習会への講師派遣はお断りします。  
 ※ご提供いただいた個人情報は、講師派遣に関する事務以外に使用することはありません。  
 ※講座終了後には、「実施報告書」のご提出をお願いしています。

		年 月 日
<b>島根県金融広報委員会事務局 宛</b>		
〒690-8553 松江市母衣町 55-3 日本銀行松江支店内 TEL : 0852-32-1509 FAX : 0852-32-2042		
<b>【依頼者】</b>		
住所	〒	-
氏名・団体名		
TEL	-	-
FAX	-	-
日 時	年 月 日 ( ) : ~ :	
場 所	会場名 /	
	住 所 / 〒 -	
	TEL / - -	
	最寄駅 <バス停> /	
対 象 者	名 (年齢層 代~ 代)	
テ ー マ	(できるだけ詳しくご記入下さい)	
資料送付先	(上記会場と異なる場合にご記入下さい)	
そ の 他		

